

安全なお産を考える セミナー交流会

～元気な赤ちゃんを産むために～

薬を使って出産日時をコントロールする計画出産によって、より安全に出産することができるといわれています。一方で、以前から計画出産に使われる陣痛促進剤の使用により健康被害が起こっています。計画出産について知り、いっしょに安全なお産について考えてみませんか??



日時：12月13日(土) 14:30～17:00

場所：仙台市市民活動サポートセンター

4F 研修室5

予約不要

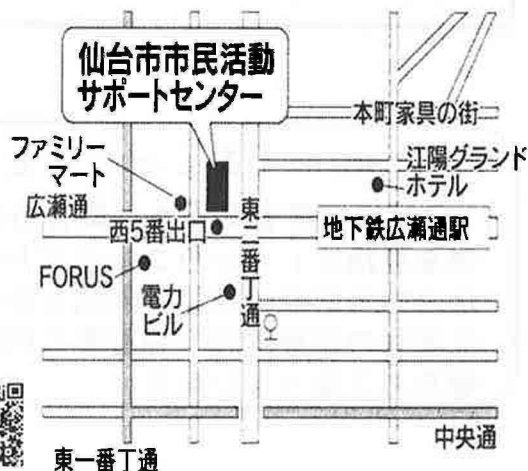
テーマ：「計画出産について」

入場無料

講師：出元明美さん

陣痛促進剤による被害を考える会の代表。

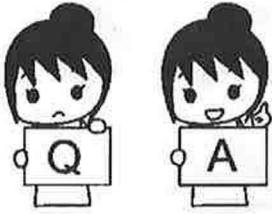
陣痛促進剤の被害に遭われており、現在は安全なお産について訴えられている。



主催：薬害被害者支援サークルballoons+
共催：陣痛促進剤による被害を考える会
協賛：全国薬害被害者団体連絡協議会
お問い合わせ：balloons.toss@gmail.com

HP





セミナー交流会 Q&A

Q 計画出産って??

A 医師が赤ちゃんや母体の状態を考慮して事前に出産日を決め、陣痛促進剤を使用して、人為的に陣痛を促すことです。

計画出産によって医師や病院の繁忙期を避けることができ、より安全な体制のもとでの出産が可能になります。一方で、子宮破裂などの重い健康被害を引き起こされています。



Q 陣痛促進剤って??

A 陣痛を誘発したり、促進したりするときに使われる薬です。本来の使い方をされないことがしばしばあり、人災的な健康被害を引き起こされています。

Q セミナー交流会には誰でも参加できるの??

A はい、どなたでも参加することができます。

みなさんで悩みを共有し、意見を出し合しましょう!!

balloons+ (ばるーんずとす) とは??

「薬害被害者を支え、薬害の根絶と“心頼医療”の実現を目指す」というコンセプトを掲げ、今年の4月から仙台市を拠点に活動を開始した学生サークルです。現在は薬害の実態調査や被害者との交流の中で支援方法の模索をおこなっています。

